

図書館だより

扶桑北中学校
図書委員会
No.4
2005年7月

図書館の利用者が増えています。さあ、もっと本を読みましょう！
図書委員会では、夏の読書週間として、夏ばら読書を開催します。
朝の10分読書の時間で、静かに本の世界に浸りましょう。
もちろん、放課や家でも。

夏ばら読書

期間 7月4日(月)～7月8日(金)

活動の内容

- * 期間中に、学校や家でできるだけ読書をしよう。
- * 7月4日(月)～8日(金)の朝学習の時間を「朝の10分読書時間」とします。
- * 読む本は、図書館の本、または家から持ってきた本でもよいです。
- * 読んだ本の題名とページ数を読書カードに記録して、8日帰りのSTで図書委員に提出してください。
- * たくさん本を読んだ人は、新規購入希望図書券を差し上げます。
- * 本は、いったん、7月8日に図書委員に返してください。ただし、続きが読みたい人は、そのまま、借りていてもいい。
- * 読書クイズを行い、正答者には、新規購入希望図書券を差しあげます。
- * 原則として、事前の割り当てられた日に学級ごとに本を借りに来てください。



6月28日(火)	昼放課	1の1、1の2、
	ST後	1の3、1の4、5、6
6月29日(水)	昼放課	2の1、2の2、
	ST後	2の3、2の4、5、6
6月30日(木)	昼放課	3の1、3の2、5、6
	ST後	3の3、4
7月 1日(金)	予備日	

いい本が、図書館には、たくさんあります！ 借りにきてください！！

新着図書案内

今年の課題図書



甦れ、ブッポウソウ

千年にわたり霊鳥とされながら、日本で絶滅しかけているブッポウソウ。

その謎に満ちた生態を、丹念なフィールドワークで解き明かすとともに、日本の森のあり方に警鐘を鳴らし、ブッポウソウの復活を願う熱きメッセージ。



秘密の道をぬけて

自由の国へとつづく「地下鉄道」。10万人もの逃亡奴隷を助けたといわれるこの秘密組織には「駅長」と「車掌」、そして、小さな「駅員」がいた…。逃亡奴隷を助けた一家の物語。



魔の海に炎たつ

「鬼が瀬」は豊かな海だが、魔修羅那が住むと言われる。波を荒立て多くの命をのみこんできた海だ。

明治初期、房総南端の村で、漁船改良の夢を一途に貫く、船大工満吉の壮大な物語。

夏休み前の特別貸し出し期間は、7月11日から15日までです。

一人二冊まで借りれます。是非、利用してください。

読んだ本の思いは、夏休みに読書感想文・感想画・読書郵便で伝えましょう。